

令和 5 年度におけるスポーツ推進計画の主な取組み状況について

基本目標 II 感動と活力に満ちた競技スポーツの推進

推進項目

- (1) トップアスリートの育成・強化の推進
- (2) 競技スポーツに対する推進体制の充実
- (3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出

1 スポーツ振興激励金の交付

- ・大会参加における選手のモチベーションの維持や市民のスポーツへの関心を高めるため、全国大会等上位大会へ出場する選手・チーム等へ激励金を交付した。令和 5 年度交付実績は、280 名へ 1,251 千円（令和 6 年 1 月末現在）。
- ・聴覚障がい者の世界水泳大会である「第 6 回世界デフ水泳選手権大会」（令和 5 年 8 月 14 日～19 日・アルゼンチン）に、日本代表選手として齋藤京香選手（本市出身・CPA エクセレントパートナーズ（株）所属）が出演し、200 ㍓バタフライで銀メダル等を獲得した（激励金 100 千円を交付）。

2 スポーツ指導者養成

- ・指導者の資質向上を図るための実技講習や講演会等の開催を（公財）酒田市スポーツ協会へ委託している。
- ・「スポーツ栄養マネジメント ～試合（本番）で力を発揮するために～」をテーマに、元パオニアレッドウイングスの栄養トレーナーとして活動していた山口喜代美氏を講師に招いた講演会（令和 6 年 2 月 10 日）を開催し競技団体の指導者等が参加（予定）。
- ・2 回目は実技指導講習（令和 6 年 3 月 15 日）として、昨年度に引き続き市内で整体/コンディショニングサロンを営む伊藤徳明氏から、運動時の状況に応じたテーピングの使い方講習会を開催予定。

3 （公財）酒田市スポーツ協会

- ・競技団体及び選手の育成強化、指導者の育成・資質向上、スポーツ教室開催等により、競技者の拡大・普及における事業を展開している（公財）酒田市スポーツ協会の強化事業に対し補助金を交付した。
- ・各競技団体への強化費交付について、従来の各種大会における成績等を考慮したものから、明確な選手育成ビジョンを持って強化計画を作成・実施する競技団体へ交付する方法に昨年度から見直しを図っている（令和 5 年度は 12 競技団体が計画書を提出。令和 5 年度交付予定額は 4,960 千円（令和 6 年 1 月末現在））。
- ・競技力向上対策事業の一環で、「監督が怒ってはいけない大会を開催した理由」をテーマに、女性初の日本スポーツ少年団本部長に就任した元バレーボール日本代表の益子直美氏の講演会を希望ホールで開催予定（令和 6 年 3 月 20 日）。

4 山形県縦断駅伝競走大会・女子駅伝競走大会

- ・第 67 回山形県縦断駅伝競走大会（令和 5 年 4 月 27 日～29 日）で、酒田飽海チームは社会人と大学生を中心に、若手とベテランの力を融合したチーム構成で大会に臨み、1 日目、2 日目は上位争いをしたものの、最終日の 3 日目は終始下位となり、総合 5 位の結果。
- ・第 39 回山形県女子駅伝競走大会（令和 5 年 11 月 19 日）では、酒田飽海チームはレース

全般で粘り強い走りをして、4大会ぶりの準優勝に輝いた。

5 全庄内スキー選手権大会

- ・第76回全庄内スキー選手権大会は、令和6年2月4日に松山スキー場を会場として予定されていたが、雪不足のため大会の中止が決定。

6 ジョイフルスローピッチソフトボール全国大会

- ・酒田市と庄内町を会場に開催された第20回ジョイフルスローピッチソフトボール全国大会（令和5年9月2日・3日）に補助金を交付。
- ・県内初開催の全国大会だったが、台湾からのチーム参加を合わせて34チームが集い、白熱した試合が繰り広げられた。

7 北の若関

- ・令和5年11月場所で本市出身の北の若関（八角部屋）が新入幕を果たした。本市出身の幕内力士誕生は、1983（昭和58）年の若瀬川関（故人）以来で40年ぶり。
- ・西十両三枚目の番付で臨んだ令和6年1月場所は10勝5敗で勝ち越し、再入幕の期待が掛かる。スポーツ振興課では、年間を通じて毎場所の星取表を市役所1階ロビーに掲示している。
- ・令和6年4月から、市の機構改革により「北の若を応援する会」の業務がスポーツ振興課に移管される。

8 地元企業、地域密着型プロスポーツとの連携

▶ プレステージ・インターナショナル アランマーレ

- ・酒田市を拠点とし、昨年4月に「V・LEAGUE（リーグ）」の女子2部リーグで優勝し、現在、2023-24 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN に参戦している「アランマーレ山形」について、酒田市、（公財）酒田市スポーツ協会、アランマーレが所属する（株）プレステージ・インターナショナルの三者で締結している相互支援協定をもとに、練習会場の確保やホームゲームの開催周知等の支援・協力を行っている。今年度はミライニを会場にしたパブリックビューイングを、入れ替え戦のV. チャレンジマッチを含め5日間実施した。
- ・現在開催中の2023-24 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN で、アランマーレ山形は開幕から18連敗。（令和6年1月末現在）。
- ・ホームゲームとして、鶴岡市、岩手県一関市、天童市で各2試合が開催された。
- ・令和6年4月から、アランマーレを応援するため市が実施しているPR業務がスポーツ振興課に移管される。



▶ モンテディオ山形

- ・J2リーグに所属する「モンテディオ山形」の、天童市でのホームゲーム開催に合わせて酒田市応援デー（令和5年6月3日・vs 清水エスパルス）と庄内地域応援デー（令和5年6月11日・vs いわき FC）を実施した。本市在勤・在住の方を対象にバックスタンド自由席の観戦チケットを特別価格で販売。